

3月 園だより

令和6年3月1日発行 川村学園女子大学附属保育園

- は 半分でいい
- ひ 人並みでいい
- ふ 普通でいい
- へ 平凡でいい
- ほ ほどほどでいい

園駐車場の周りでは、梅に続き早咲きの桜が咲き誇り春の訪れを感じる頃となりました。今年度も残すところあとひと月。「みんな大きくなったなあ」を実感する今日この頃です。

今月は、進級・進学を迎える子どもたちと保護者の皆さんにお祝いの気持ちを込めて、子育ての備忘録に加えて欲しい言葉を贈ります。この言葉は、時々TV 放映される『石田さん家の大家族』(9人の子どもを育てる一家のドキュメンタリー)のお母さんである石田千恵子さんの子育て論の一片です。たくさんの子を育てた母なればこそ思う深い言葉。子育ても人生も欲張り過ぎずにいきたいものですね。

園長 山崎久江

保育目標

【テーマ】就学・進級に期待を持つ

1年の成長を喜ぶ

【乳児組(0.1.2歳児)】

進級することに期待を持ち、自分で出来る事を喜ぶ。

【幼児(3.4.5歳児)】

友達とのつながりを深め、様々な活動に意欲的に取り組む。

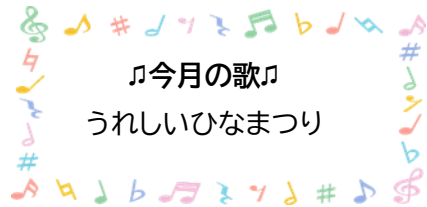
3月3日 ひな祭り(桃の節句)

3月3日は、女の子の健やかな成長や幸せを祈って、女の子のお祝いをします。

ひな人形を飾ったり、ひなあられを食べたりなどをしてお祝いします。

ひなあられの色には意味があるそうですよ♪

- ・ピンク…生命
- ・白…雪の大地
- ・緑…木々の芽吹き



3月3日 耳の日

ちょっとした不注意が、中耳炎や外耳炎の原因になることがあります。なかなか初期症状では発見しにくいことも多いです。日頃から気を付けましょう。

- ・耳を爪で引っ掻いたり、強く引っ張ったりしない。
- ・耳垢がたまっていないかこまめに確認をする。
- ・鼻をかむときは、片方ずつ静かにかむ。

お知らせ

- ◆25日(月)~30日(土)まで春の合同保育期間になります。子どもたちの安心安全の保育を行うと同時に新年度準備を進める時期になります。家庭保育が可能な方は、ご協力をお願いいたします。
- ◆4月13日(土)午前中に保護者会を予定しています。詳細については後日お知らせいたしますが、ご参加のほどよろしくをお願いいたします。

ほっこりエピソード

さくら組の保育室でカプラを使い遊んでいる子どもが、カプラを高く積み上げていくと、崩れてしまったり、時には壊されてしまったり…悲しくなって涙をこらえる表情に…

見守る保育者の思いをよそに、自分自身に言い聞かせるように「もう一回作ったら大丈夫!!」という言葉が子どもの口からとびだしました!!

壊れちゃったという悲しい雰囲気でしたが、その一言でその場に笑顔の輪が広がりました。子どもの成長を感じつつ、ほっこりしたひと時となりました。

*カプラとは…
長さ15cm幅3cm厚さ1cmの木片で、遊び方無限大の「魔法の板」



こんなにおおきく なりました



0歳児 ちゅうりっぷ組

4月に入園したお友だちは、もうすぐ1年となりますね。

出会った当初はまだ不安そうで涙の日も多かったですが、日を追うごとに歩けるようになり、話せるようになり、今では涙しているお友だちの頭をよしよしするなど、心の成長にも驚かされています。少しずつ友だち同士の関わりも見られ、最近は手をぱちぱちしながら「かーしーてー」という姿も見られています。また、ズボンやオムツを自分で履こうとするなど、ここでは書ききれないほどたくさんの成長を見ることができ、嬉しい発見の毎日です。他クラスと触れ合う中で、最初は人見知り・場所見知りで泣いていた子も、少しずつ担任以外の職員や年上の子どもたちに慣れてきたようです。来年は新たな新入園児が加わり、また少し環境が変わりますが、不安なことがあれば、いつでも声をかけてくださいね。



3歳児 ゆり組

9名の友だちが加わり26名となったゆり組。一人で着替えができるようになり、衣服を畳むことが上手になったりとたくさんの成長がありました。担任が一番感じているのは**心の成長**です。

玩具の取り合い、おままごとの役決め、些細な思いのちがいがい…友だちと関わる中でたくさん喧嘩をしてきました。ステップ1「自分の気持ちを伝えること」。ステップ2「相手の思いを知ること」。同年齢の友だちに「伝わるように伝える」ことは難しいですが、お互いの思いを伝え、自分の気持ちとの折り合いをつけながら、なんとか相手の思いを理解しようとしています。ステップ3「お互いの思いを伝えて話し合おう」は、進級後の課題です。失敗や葛藤をして、またひとつお兄さんお姉さんになる姿が楽しみです。



1歳児 たんぽぽ組

ハイハイや、よちよち歩きだった子どもたちが運動機能の発達・自立心の芽生え・言葉の獲得など、赤ちゃんから子どもへと目まぐるしいスピードで成長するこの1年でした。思えば、環境の変化、初めての集団生活になかなか慣れずいたことも忘れてしまうくらい、体も心も大きく成長しています。特に自己主張をするようになったこと、周囲への関心を持つようになったことは、とても大きな成長！

保育者とのかかわりが主だった子どもたちも、友だちに興味を示すようになり「いれて」「いいよ」「いっしょにみよう」など言葉でのやり取りが増えています。保育者を介しながら、友だちとかかわって遊ぶ楽しさを感じ始めているようです。進級してひとつ大きくなることで、また環境も変わりますが、ゆったりと丁寧にいかかわり安心できるように過ごしていきます。



4歳児 ばら組

やってみたいことが沢山！好奇心いっぱい**のばら組**。何事にも物怖じせずやってみようと挑戦する気持ちが大きく育ち、繰り返してやってみることから、できることが増え自信につながっています。また、誰かが、好きな遊びを見つけると周りの友だちも集まって一緒に楽しみ、遊びを広げたり、協力したり、できないことはお互いに声を掛け合い助け合っています。毎日子ども同士の関わりを通して友だちと一緒にいることの楽しさを感じた一年。年長への期待を膨らませると共に、不安も感じていると思います。環境は変わっても必ず近くに友だちがいること、困った時は助けてくれること、一緒にいると楽しみも広がることを大事にして欲しいと思います。さあ！これから、ますます楽しみいっぱいな活動がまっています。友だちと一緒に！思いきり！笑顔いっぱい！楽しんで欲しいと思います♡



2歳児 さくら組

退園の友だち3名との別れがあり、新しく入園した3名の友だちも加わったりと別れと出会いの1年間。心も体も成長する

1年間。特に成長を感じることは、友だちを“思いやれるようになった”ことです。異年齢との交流もたくさんあり、小さい子がいると自分は我慢して譲ったり、最後まで付き添い優しく見守ったり、泣いている子や困っている子がいると駆けつけて話を聞いてみたりなど優しい子どもたちです。日々の生活の中で、たくさんの言葉を覚えながら、友だちと一緒に遊ぶことや会話をする楽しさを感じた日々。子ども同士でのやりとりが増えることで、友だちとぶつかることもあります。子どもたちなりに伝えようとしている姿を優しく見守りながら、丁寧にいかかわっています。毎日ゆり組に進級することを楽しみにしているさくら組です♪



5歳児 ひまわり組

発表会やお別れ遠足が終わり、いよいよ卒園式の時期が近づいてきました。

この一年行事を経験するごとに年長児としての意識を高め、友だちと一緒に目的を達成して団結を強め、一人ひとりが自信をつけてきた姿に心の成長を感じます。

とはいえ、小学校の体験に行った時は不安気な様子になり、在校生に手をつないで案内してもらうなかでやっとな緊張が和らぐという光景も見られました。

今、就学に向けてドキドキとワクワクの毎日のひまわりさん。友だちや先生たちと過ごす時間を大切に、楽しい思い出をたくさんつくと、ワクワクをいっぱいにして卒園してもらいたいと思っています。

